

Vol. 9
(1月号)

みなみよしだ

〒232-0022 横浜市南区高根町2丁目14番地 TEL 045-231-8082 FAX 045-262-5081

学校ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/minamiyoshida/>

「オリンピック・パラリンピックイヤー」

学校長 金子 正人

新年明けましておめでとうございます。本年も子どもたちのよりよい成長に向けて、学校は精一杯力を尽くしますので、保護者、地域の皆様には引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

2020年はオリンピック・パラリンピックイヤーです。7月24日の開会式までいよいよカウントダウンが始まります。前回のオリンピックから半世紀以上、子どもたちにとってはもちろん初めての国内開催のオリンピックとなります。神奈川県では、サッカー、野球、ソフトボール、セーリングが行われます。横浜国際総合競技場や横浜スタジアム、江の島ヨットハーバーが競技会場となるので、テレビではなく生で観戦するというご家庭もあるかもしれません。

国際オリンピック委員会（IOC）は、近代オリンピックの創始者クーベルタンが唱えたオリンピックの精神や価値を普及するオリンピック・ムーブメントを提唱しています。オリンピックの価値には、スポーツに限らず人が生きていくうえで大切にすべき内容が含まれていますので紹介します。

卓越（Excellence）

スポーツに限らず人生においてベストを尽くすこと。大切なのは勝利することではなく、目標に向かって全力で取り組むことであり、体と頭と心の健全な調和を育むことである。

友情（Friendship）

スポーツでの喜びやチームスピリット、対戦相手との交流は人と人とを結び付け、互いの理解を深める。そのことは平和でよりよい世界の構築に寄与する。

敬意 / 尊重（Respect）

互いに敬意を払い、ルールを尊重することはフェアプレー精神を育む。これはオリンピック・ムーブメントに参加するすべての人にとっての原則である。

※参照：「IOCの進めるオリンピック・ムーブメント」2014年 公益財団法人日本オリンピック委員会

学校は、知・徳・体のバランスの取れた力である「生きる力」を育むことを教育目標に掲げていますが、頭と心と体は別々に成長していくわけではありません。体を動かしてスポーツに親しむことで、目標に向けて全力を尽くしたり、チームプレーの意味を考えたり、フェアプレーの精神を学んだりします。これは「生きる力」そのもので、社会に出て多くの人たちと一緒に働き、自己実現していくうえでもとても大切な力となります。

オリンピック・パラリンピックイヤーを通して、子どもたちにはオリンピックやパラリンピックの精神や価値についても学び取ってほしいと思います。そして、将来のオリンピック・パラリンピアンが南吉田小学校から出てくれることにも期待したいです。